

3 残存型枠工法

擁壁

・プロテロックピアスワンダー NETIS登録番号:CB-980008V 建設技術審査証明:第0218号
 ・プロテロックメーカー NETIS登録番号:CB-980007V 建設技術審査証明:第0219号

プロテロックピアスワンダー

■ プロテロックピアスワンダーの概要

プロテロックピアスワンダーは、防錆処理（エポキシ樹脂電着塗装）した補強材（エキスパンドメタルと形鋼）を内蔵した薄肉コンクリート製残存化粧型枠であり、組み立て・加工が簡単で、取り外すことなく構造物と一体化する型枠です。パネル裏面には、付着性と軽量化のために凹部を5cm間隔に配置しています。主に構造物の埋め戻し面、中仕切り型枠として使用される「ピアスタイプ」と主に構造物の露出面に使用する「ワンダータイプ」があり、コンクリート構造物を残存型枠で一貫施工でき、トータルコスト縮減が図れます。

残存型枠工法

プロダクトサマリー

インフォメーション

水路

道路

ます

景観

電線類
地中化製品

擁壁

補強土工

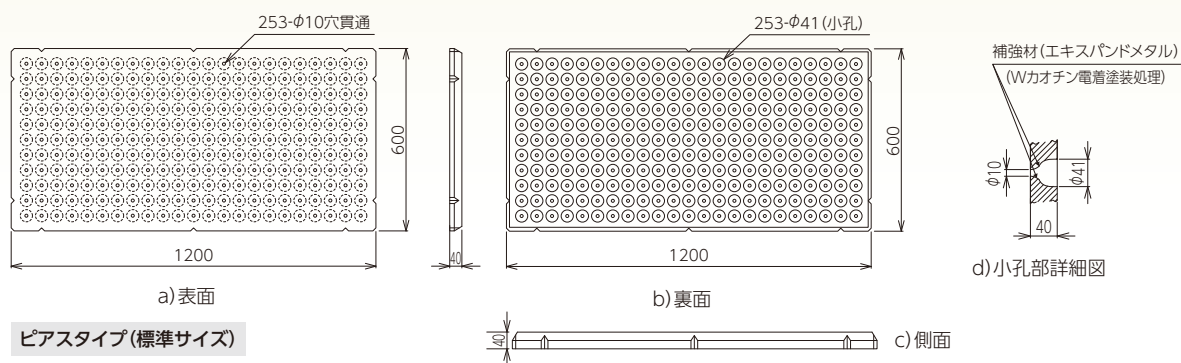
耐震性
貯水槽遊水池
ブロックテクスパン
工法スポーツ
ウォール

その他製品

会社案内

ピアスタイプ

型枠の小孔（253ヶ/枚、標準サイズ）は、コンクリートの充填確認、パネルの軽量化、打設コンクリートとの一体化等のために、貫通孔となっています。どのようにカットされても、貫通孔により組立ができます。パネル厚を構造断面内とした場合の打設コンクリート控除量は、型枠100m²当たり2.8m³です。



プロダクト
サマリー

インフォ
メーション

水路

道路

ます

景観

電線類
地中化製品

擁壁

補強土工

耐震性
貯水槽

遊水池
ブロック

テクスパン
工法

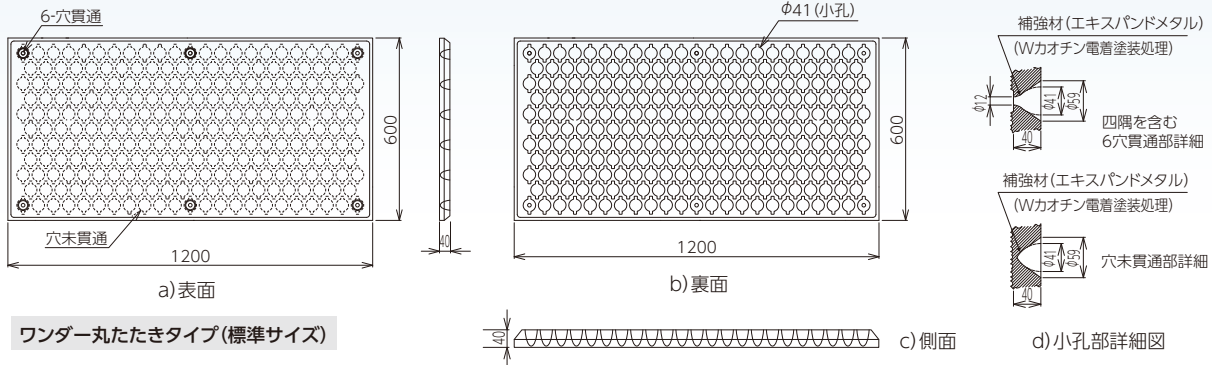
スポーツ
ウォール

その他製品

会社案内

ワンダータイプ

型枠の小孔は貫通孔ではなく凹部で、施工時のモルタル洩れの跡が残らないため、一般型枠同等の仕上げとなります。また、小孔にエア抜き溝を有しておりますので、打設コンクリートとの一体化も図れます。パネル厚を構造断面内とした場合の打設コンクリート控除量は、ピアスタイプと同じで型枠100m²当り2.8m³です。



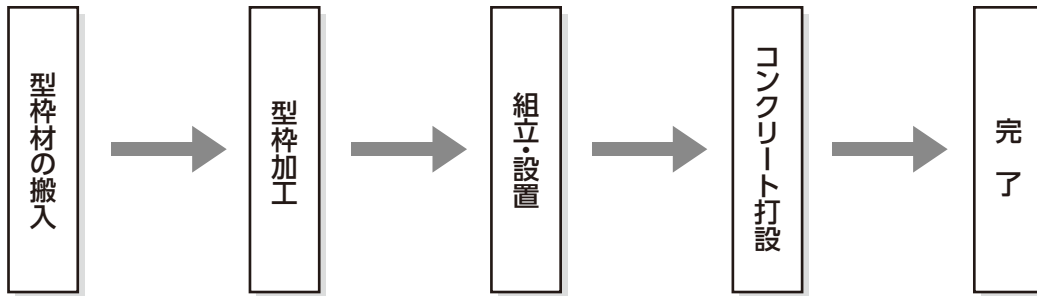
プロテロックメーク

■ プロテロックメークの概要

プロテロックメークは、防錆処理(エポキシ樹脂電着塗装)した補強材(エキスパンドメタルと形鋼)を内蔵した薄肉コンクリート製残存化粧型枠であり、組み立て・加工が簡単で、取り外すことなく構造物と一体化する型枠です。パネル表面には、割石模様や本石張り等の化粧を施しており、表面がきれいに仕上がり、自由なバリエーションが選択できます。構造物の埋め戻し面や中仕切り型枠には、プロテロックピラスワンダーの「ピラストライプ」を使用することにより、コンクリート構造物を残存型枠工法で一貫施工でき、トータルコスト削減が図れます。パネル厚を構造断面内とした場合の打設コンクリート控除量は、型枠100m²当り3.0m³です。



ピアスワンダー標準施工フロー



※本工法で対応しているのは、加工・組立・設置部分である。

1 基礎上部組立状況



2 専用勾配調整サポート使用状況



3 セパレーター溶接状況



4 型枠パネル切断加工状況



5 コンクリート打設状況



6 グリーンカット状況



擁壁

残存型枠工法

プロダクト
サマリー

インフォ
メーション

水路

道路

ます

景観

電線類
地中化製品

擁壁

補強土工

耐震性
貯水槽

遊水池
ブロック

テクスパン
工法

スポーツ
ウォール

その他製品

会社案内